

平成 29 年度第 2 回 内灘町子ども・子育て会議 議事録（要旨）

日 時	平成 30 年 2 月 19 日（水）14：00～15：00
場 所	内灘町役場 3 階 301・302 会議室
出席委員	高野史朗、番匠尚、表井美智恵、本弘美、岡田順子、塩谷佑子、岩崎多恵、北川ゆかり
事務局	上島町民福祉部担当部長、堀川子育て支援課長、中川子育て支援課長補佐、廣瀬子育て支援センター総括主査、中島子育て支援センター事務補助

1. 委員長挨拶

2. 議件

（1）平成 30 年度保育所・保育園の利用承諾状況について（資料 1）

※委員からの主な意見と事務局からの説明

- （委員）・保育所・保育園の定員の予定は多いのか、少ないのか。  
・定員を超えていても受け入れしていることは可能なのか。

- （事務局）・定員は予定通り。例年は途中入所で 120 名程増える。  
・定員より 120%は面積や保育士の人数が足りている場合は受け入れ可能。

（2）平成 30 年度学童保育クラブの利用承諾状況について（資料 2）

※委員からの主な意見と事務局からの説明

- （委員）・学童保育クラブに障害を持った児童は現在も受け入れているのか。  
・鶴ヶ丘の学童保育クラブが第 1、第 2 に分かれているのはどういうことなのか。

- （事務局）・受け入れている。児童デイサービスを利用しているお子様とも交流を行っている。  
・人数も多いため地域別で分かれています、同じ場所で行っていて教室が違う。

（3）幼保連携型認定子ども園千鳥台幼稚園の利用定員変更について（資料 3）

- （委員）・教育認定の定員が増えているのはどうしてですか。

- （事務局）・保育を利用している保護者が休業していることで 2 号認定→1 号認定に変更になっている保護者の負担をかけないようにと措置をとった。

（4）その他

- （委員）・内灘町の全ての保育園、保育所・幼稚園で集まり、交流出来ると良いと思う。内灘町の細かな制度など学ぶ機会が少ない。  
・内灘町は待機児童がいなく、学童保育が各地域に配置されていて素晴らしいと思った。

- （事務局）最後の挨拶：貴重なご意見ありがとうございました。今後も子ども子育ての事業としての案を 2・3 個程考えておりますので来年度もよろしくお願い致します。